

経営会議の内容

件 名	海外友好都市の提携について
所 管 部	文化スポーツ部
日時・場所	平成21年5月18日(月) 9:00 ~ 9:30 政策会議室
出 席 者	市長、副市長、教育長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり計画部長、都市施設部長、病院事務局長、教育部長、議会事務局長、財政課長、総合政策課長、総合政策課総合政策担当係長、国際・男女共同参画課長
提出理由	大韓民国京畿道(キョンギド)光明(クァンミョン)市との友好都市の提携を締結したいため
会議経過	<p>【主な意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市としての友好都市の定義はどのようになっているのか。また、市民への周知をどのように行っていく予定か。 (所管部)第8次総合計画に掲げられている多文化共生を推進するために実施していく。相互互恵の原則に従い、両国の平和友好関係の発展に積極的に貢献することを基本的な姿勢としたい。市民には、6月議会後に広報、ホームページのほか、光明市のパンフレットを作成し、周知を行っていく予定である。 ・今後、他の海外都市から希望があった場合、友好都市を締結する考えはあるのか。 (所管部)今回の友好都市の締結は第一段階として捉えており、今後は、友好都市に関する具体的な方針を定め、対応していきたい。 ・議会議員が渡航する予定はあるのか。 (所管部)現時点では渡航する予定はない。友好都市の締結後には、議会同士の交流も考えられる。 ・渡航費の負担が少ないとのことだが、具体的にどの程度か。 (所管部)往復で8万円程度と思われる。 ・提携後に市民間の相互交流を支援するとあるが、具体的なイメージはあるか。 (所管部)本来、友好都市は民間での交流が主体である。しかし、現時点では光明市との民間交流の実績が少ないため、国際化協会を通じて、交流を活発にするための一定の支援が必要と考えている。 ・議会への議決は考えているのか。 (所管部)議会の議決案件となっていないこと、全国的にも議決案件とする自治体は少ないことを踏まえ、議案として上程しない予定である。 ・ツアーデスクなど、交流の手助けをする窓口を設置してはどうか。 (所管部)ツアーデスクの設置は交流を活発にするための有効な手段になると思われるので、検討していきたい。 ・光明市が大和市との締結を熱望している理由はどのようなものか。 (所管部)光明市は、日本と友好都市を結びたいという意思を強く持っている。また、大和市が、海外他都市との友好都市を締結していないことも理由の一つと思われる。 ・本市の観光協会が果たす役割をどのように捉えているか。 (所管部)国際化協会だけでなく、観光協会についても活用できるものがあれば積極的に進めていきたい。
会議結果	案のとおり、進めていく。